＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	正真正銘、国産合法材の雅
グループの名称	安全・安心の住まい造りの会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	大西　信吉　代表者印
代表者所属先	有限会社　信　建設
代表者所在地	福岡県北九州市小倉南区下南方2丁目3-30
代表者電話番号	093-961-3000

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　ブルケン・ウエスト　北九州営業所
事務局担当者名	立石　忠治　印
事務局郵便番号	803-0801
事務局所在地	福岡県北九州市小倉北区西港町122-21
事務局電話番号	093-571-6316
事務局FAX	093-571-6318
事務局担当者E-mail	tateishi@buruken.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	正真正銘、国産合法材の雅
２．グループの名称(必須)	安全・安心の住まい造りの会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県・山口県・大分県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	大西　信吉
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社　信　建設
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県北九州市小倉南区下南方2丁目3-30
９．グループ代表者電話番号(必須)	093-961-3000
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　ブルケン・ウエスト　北九州営業所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	立石　忠治
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	803-0801
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県北九州市小倉北区西港町122-21
１４．グループ事務局電話番号(必須)	093-571-6316
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	093-571-6318
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	tateishi@buruken.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各構成員に平等に一棟づつ配分予定ですが、配分戸数により着工・完工が確実な工務店を優先し、先着順とする。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
41	Ⅰ － 2	株式会社 伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
44	Ⅰ － 15	日田森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850-5	0973-23-5168
43	Ⅰ － 16	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052	096-389-1111
43	Ⅰ － 17	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
41	Ⅱ － 4	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地36	0955-20-2010
45	Ⅱ － 18	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
44	Ⅱ － 19	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-22-6965
43	Ⅱ － 20	株式会社林田製材		861-3107	熊本県上益城郡嘉島町上仲間276	096-237-1515
45	Ⅱ － 23	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758-1	0986-38-1500
44	Ⅱ － 24	株式会社ネクスト		877-1374	大分県日田市大字東有田2776-16	0973-24-4800
44	Ⅱ － 25	東栄木材株式会社		877-0081	大分県日田市大字渡里	0973-23-1135
43	Ⅱ － 26	有限会社蔵座製材		868-0703	熊本県球磨郡水上村湯山1222	0966-46-0515
44	Ⅱ － 27	有限会社石橋木工所		877-0061	大分県日田市石井800-1	0973-22-4279
41	Ⅱ － 28	株式会社進藤木材店		847-0002	佐賀県唐津市山本1554-12	0955-78-1110
40	Ⅱ － 30	株式会社堤木材		839-1402	福岡県うきは市浮羽町浮羽568-1	0943-77-8711
40	Ⅱ － 33	北九州木材市場協同組合		803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町64番地	093-561-7731
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 3	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
13	Ⅲ － 11	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
40	Ⅲ － 12	株式会社ブルケン・ウエスト		811-4164	福岡県宗像市徳重546-1	0940-39-2600
40	Ⅲ － 33	北九州木材市場協同組合		803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町64番地	093-561-7731
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
41	Ⅳ － 5	中国木材株式会社 伊万里事業所		849-4251	佐賀県伊万里市山代町楠久字鳴石搦三929-93	0955-20-2235
35	Ⅳ － 10	山口県ウッドシステム株式会社		752-0953	山口県下関市長府港町7番73号	083-245-0870
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 6	有限会社 花和ホームテック		803-0842	福岡県北九州市小倉北区泉台1-9-3	093-616-9420		○
40	Ｖ － 8	折尾建設工業有限会社		808-0144	福岡県北九州市若松区高須東2-1-43	093-741-3425		○
40	Ｖ － 32	株式会社 首藤工務店		804-0012	福岡県北九州市戸畑区中原東3-10-12	093-881-2318		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
40	Ⅵ - 1		有限会社 信 建設		802-0977	福岡県北九州市小倉南区下南方2丁目3-30	093-961-3000		○
40	Ⅵ - 6		有限会社 花和ホームテック		803-0842	福岡県北九州市小倉北区泉台1-9-3	093-616-9420		○
40	Ⅵ - 7		二見工務店		803-0261	福岡県北九州市小倉南区合馬2015-7	093-452-1918		○
40	Ⅵ - 8		折尾建設工業有限会社		808-0144	福岡県北九州市若松区高須東2-1-43	093-741-3425		○
40	Ⅵ - 9		生山建設		807-1312	福岡県鞍手郡鞍手町中山3169-71	0949-42-3870		○
40	Ⅵ - 14		ジューケン・サカモト		822-0001	福岡県直方市感田272-3	0949-26-2553		○
40	Ⅵ - 32		株式会社 首藤工務店		804-0012	福岡県北九州市戸畑区中原東3-10-12	093-881-2318		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 1		有限会社 信 建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 6		有限会社 花和ホームテック	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上			
40	Ⅵ－ 7		二見工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8		折尾建設工業有限会社	5 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 9		生山建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 14		ジューケン・サカモト	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 32		株式会社 首藤工務店	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
40	Ⅷ － 13	株式会社 ブルケン・ウエスト 北九州営業所		803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町122-21	093-571-6316
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）正真正銘、国産合法材の雅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・山口県・大分県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）安全・安心の住まい造りの会	（結成年）2018　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	九州独特な高温多湿に対応する、夏涼しく、冬暖かかな仕様へ、又特に大陸からの影響を軽減できる仕様へ。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	木造在来工法による耐震仕様、調湿仕様を施し、環境に適応した家造り様式。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	各地域における気候・風土に順応したデザイン。無垢材を利用した風合いのあるデザイン。	○
④ ①～③の背景	九州独特の風土である高温多湿の気候や、主に大陸からの影響での有害物質の飛来に関しての対策。 熊本・朝倉地域における自然災害を教訓とした、耐震等の対策。 温暖化における気候変動への対応。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台・柱・桁は105㎜以上を使用する	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネ対策品　等級4を使用する	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各メーカーと連携して、提案実施する。（事務局提案にて）	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局より、まとめて段取りし、適正価格帯にて納品、納入する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局より、標準化した作業にて実施する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局主導で、定期的に講習会・研修会を実施し、会員同士の風通しを良く相互理解を深める。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：各メーカー、社会各情報等、事務局より都度発信する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：長期優良住宅の基準をベースに決める。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：第三者機関による住宅保証検査を受け標準化とする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：事務局より素早い見積もり回答（最低N1)を実施し、見積書の項目統一化を実施する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：各メーカーと定期的訪問にて情報交換実施。 現場訪問実施し、現場作業工程の確認実施。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：技術向上によるベースUP	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：年1回の定期健康診断の義務化。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）正真正銘、国産合法材の雅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・山口県・大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）安全・安心の住まい造りの会	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関である【快適充実の家】住宅履歴情報管理サービスのメンテナンス体制を構築	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：【快適充実の家】による<住宅履歴の図書館>をweb上で閲覧・追加・管理	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：【快適充実の家】による<住宅履歴の図書館>を利用し、構成員の顧客管理をサポート。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施主様へ引き渡し後、定期的に点検実施（3・5・10年）を目途に。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検・長期維持管理を実施。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局主導で、定期的に構成員にて会合実施の上、決める	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による住宅政策・補助金事業・耐震住宅等、セミナー実施	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：現場単位・職人のよる木工体験等、実施する	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局主導による第三者機関を利用した相談会・講習会を実施	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて設置	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：【快適充実の家】の支援サービスを利用	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口になり構成員に向けグループ内で対応する	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による講習会を実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の会合等で随時、情報の共有化を図る	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局窓口にて、経験済の構成員による技術指導を実施する	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ内での会合にて確認、実施する	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：事務局より常に市場動向、商品価格等、情報発信を行い迅速に見積もり等実施	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による研修会・講習会を実施。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：研修運営・資料整備	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局から、講習会の案内等、定期的に実施	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：自治体、行政関連の講習会に定期的に参加	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）正真正銘、国産合法材の雅	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・山口県・大分県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）安全・安心の住まい造りの会	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材は原則、合法木材認定材（九州産を優先）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない ■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない ■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給業者→製材→プレカット→流通→工務店	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ内の原木・製材業者より現況報告を受け、事務局より定期的に発信。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ内、製材業者より、価格変動時にて逐一報告もらい、構成員へ連絡する	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　7社x15㎥x50%を予測	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度使用予定　50枚　（14戸予定）	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度使用予定　20枚　（14戸予定）	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度使用予定　10枚　（14戸予定）	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　要望に応じて適材を活用する	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　要望に応じて適材を活用する	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　第三者機関による研修会・講習会を実施。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　グループ内、又は、第三者機関による研修会・講習会を実施。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地場の景観、環境に応じたデザイン推奨	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：　無垢材を推奨し和の融合推奨する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		照明設定、エクステリア迄含めた提案を実施	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興支援商品の推奨	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	復興支援商品の推奨、特に木材に関しては優先的に使用、熊本県産材床等も推奨する	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 正真正銘、国産合法材の雅	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県・山口県・大分県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 安全・安心の住まい造りの会	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

断熱性能の向上を目的とし、エネルギーロスを最小限とする住宅を建てる。
消費電力量を減らすためにHEMS、低炭素、省エネ性能の高い機器、照明を推奨する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。